

天草海部

SDGs (14) を目標に、天草の海の生物多様性を学ぶ！先端技術を活用した人材育成

活動地域



水産系ガイド養成講座

FISHERIES GUIDE SEMINAR

2021年10月30日～12月18日（5回講座）



課題

地域住民の海への関心が低く、定量的な海の生物調査はほとんど行われていない。海を利活用する人材が限られており、子どもたちが地域の海について学ぶ機会は限られている。

目標

天草の海の生物多様性を明らかにし、天草の海を学ぶ教材を整備する。水産業が持続的に行われるなど、海を利活用し、保全する人材を増やす。



今後の展望

干潟やアマモ場だけでなく、磯など多様な沿岸域の生態系で生物調査を実施する。先端技術を活用した水質調査を取り入れ、海の調査を発展させる。VR動画教材を作成し、教材を活用した指導者養成を進める。

つづける助成

2年目

知識の提供・普及啓発

干潟生物調査

2回

水産系ガイド養成講座
開催

7回

今年度計画の達成度

70%

目標達成度

85%

活動内容と成果

- ①天草市栖本町及び羊角湾において生物調査を2回実施し、Facebookのライブ配信を行った（リモート配信合計856PV）。御所浦のアマモ場で水温・照度計システムを構築し、環境調査を行った
- ②動画教材1本「みんなに伝えたい天草の海 羊角湾干潟編」を製作しHPに公開した。羊角湾の生物マップを制作及び指導者向けの海のデジタル教材「天草・海の冒険サポートーズテキスト」第8・9章を制作し、HPに公開した
- ③「水産系ガイド養成講座」を開催し、9人の指導者を養成した。海洋教育サミットで本成果を発表した



苦労した点と工夫した点

苦労した点

新型コロナウイルスの影響が長引き、イベントでは集客ができなかつた。教材体験会や成果発表などの対面で普及する場も少なかつた。

工夫した点

干潟生物調査はドローンを用いて動画を撮影し、リモート配信を行つた。水産系ガイド養成講座は対面とリモートの両方で開催した。

〒861-6303

熊本県天草市栖本町馬場215

E-mail : amakusaumibu@gmail.com

HP : <https://umi-bu.com>

